



ご挨拶

区長 川村 博茂

盛夏の候、区民の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は周枳区や公民館が行う事業に対しまして、ご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて令和二年の始まりは、新型コロナウイルスの影響で、世界中が未曾有の大混乱に陥り、外出の自粛や「三密」の禁止など、「非常事態宣言」も発出され、医療現場や教育現場、経済活動など、日常生活が大きく変わりました。

当地区においても合同祭（木積山登山・桜まつり）や、村役として昔から連続と続いていた井溝の掃除など、中止や延期の決断を迫られ、事業計画に大きな影響がありました。今後の事業の実施については、状況

を見極めながら、慎重に対処していきたいと考えていますので、皆様方のご理解をよろしくお願いいたします。

私事で恐縮ではありますが、二年前に区長の退任を申し上げ、候補者を探していただきましたが、見つからなかったことから、あと一期という条件で受けさせていただきました。しかしながら今回も後任の区長が決まらず、評議員の皆様から再度、継続をお願いされました。これが常態化すれば、「後釜がなければ辞められない」ということとなります。まず区長の受け手がなくなる」と問題提起もさせていただきました。四月に行われる隣組長会で、前年度の決算や新年度の予算を審議する時に、区長不在の状況は好ましくないという思いと、前年度の評議員

の方から「引き続き後任の区長選考に努力する」という約束をしてくださいましたので、何度も協議を重ねその結果、隣組長総会での承認もあり、八月十二日まで任期の延長というところで、引き続き区長を務めさせていただいています。後日、ある区民の方から「勝手にそんなこと決めるな」とのご意見をいただきましたが、年度始めは決算・予算・区費の審議、イベントの開催、地区要望等の提出など、業務的にも大変忙しい、区長の負担も大きい時期です。次期区長へスムーズに引き継ぎ交替できる一つの考え方ではないかと思えます。

最後に今年度の周枳区の住環境の整備についてお知らせします。四月から五月にかけて、府道間人・大宮線、大宮・岩滝停車場線沿

いの側溝の溝蓋かけ工事ができました。秋頃からは、市道田井垣線（にしがきバイパス店南側）の歩道設置に係わる道路整備、信用保証協会様前から大宮中学校グラウンドまでの鶴川に、歩道を設置する工事が予定されています。工事期間中は区民の皆様には、多大のご迷惑をかけることになりませんが、ご理解ご協力をお願いいたします。



令和2年度

周枳区役員名簿

役職	氏名
区長	川村 博茂
副区長	松田 晃弘
会計	岸田 道親
副会計	養父 一謙
土木長	森野 眞次
土木長	藤原 勝利
土木長	野木 勝人
土木長	永島 実伸
土木長	須田 久三
文化係長	松村 英夫
文化係長	増田 正治
文化係長	吉岡 洋実
体育係長	安則 譲
隣組議長	小池 君男
隣組副議長	米田 寛行
区職員	今西 知彦
区職員	藤原 裕子

周枳地区PTA

大代表 高田 亮平

平素は周枳地区PTA活動にご支援・ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本年度は、当初より新型コロナウイルス感染症に関する、国の緊急事態宣言や府の緊急事態措置がしかれるなど、不要不急の外出自粛が強く要請されるなか、想定していた事業計画の多くを中止・変更することとなりました。

日々、新しいことを身につけ成長していくはずの、子どもたちにとって貴重なかけがえのない時間が、学習・経験をす

ることなく過ぎていく現実に、残念な思いでおられる保護者の方も、多くおられることと思います。

感染症については、まだまだ予断を許さない状況が続いておりますが、一定の収束と安全が確認され次第、従来の事業計画を柔軟に見直すなどし、子どもたちに充実した小学生生活を過ごしてもらえよう、精いっぱい活動してまいりますので、周枳区の皆さまにも、ご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

役職	地区大代表	地区代表	文化広報部	生活指導部	家庭委員	育家委員
氏名	高田 亮平	高木 博史	堀 大介	森崎 真行	服部 延義	高尾 嘉行
			米田 一也	奥村 忠男	藤井 武宏	名定 由佳
						吉浪 絵理
						テイラー麻子



芋ほり



交通教室



自転車点検



合同祭



木積山登山



文化祭



体育 部

部長 松村 成規

平素より周枳体育部の活動にご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年度は、春の桜まつりから秋の宮町一周駅伝と、多くの方々に参加して頂き、ありがとうございます。

今年度は役員も代わり、いよいよと思っておりますが、新型コロナウイルスの猛威が、世界規模で広がってしまいました。幸いなことに、京丹後市では感染者は出ていませんが、イベント

やスポーツ大会などは、中止や延期となつてしまいました。

多くの方々、感染予防や自粛生活をおくられている事と思いますが、段々と良い方向に向かっているのだと確信しております。

活動再開できる時が来ましたら、区民の皆様と、周枳全体が楽しくなるような活動をしていきたいと思っております。

今後とも、体育部の活動へのご理解、ご協力を、宜しくお願い致します。



役員		部長	副部長	会計	部員											
氏名		松村 成規	堀 晃洋	清水 勲	松村 博志	堀 景二郎	千田 淳史	上田 裕貴	吉井 健人	永岡 雄太	羽間 友則	本田 淳	安田 大輔	田中みさの	平林みゆき	山添 志穂

文化 部

部長 吉岡 功

平素は周枳文化部の活動にご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。昨年度も、恒例の周枳区文化祭を開催しました。

屋外では、模擬店、野菜の即売会やマジックショーなど大盛況となり、ご来場いただいた区民の皆さまに楽しんでいただけたことと思います。また、講堂では、園児や小学生たちの元気溢れる作品や一般の方からの芸術的な作品など素晴らしい作品展となり、出品

者の方には大変感謝しております。

今年度は、新型コロナウイルスの影響により、区内行事が中止や延期となつております。緊急事態宣言は解除されたものの、第2波到来の懸念もある中で一日も早い終息により区内行事が催され、周枳区内に賑わいが戻る事が望まれます。

このような状況で、今年度の文化祭につきましても、現時点では未定ですが、開催となった折には、区民の皆さまの多数のご来場を心よりお待ちしております。



役員		部長	副部長	部員
氏名				
吉岡	功	小池	良和	松本裕次郎
堀	敏郎	岸田	道親	田中健一郎
河島	克行	大江	壮一	



盆踊り

盆踊り同好会

吉岡 功兵衛

平成五年から休止していた納涼盆踊り大会も、平成二十二年に復活してから今年で十一回目を迎えます。しかし、今年はコロナ騒動で実施可否か??。

さて今回は、盆踊りの口説き(曲・歌詞)について少しだけ紹介させていただきます。

江戸時代後期から大衆芸として全国各地に広まったそうで、丹後地区ではいつ頃伝わってきたのかは不明。

とりわけ当周枳村の口説きとしては、「鈴木主水白糸くどき」と「丹後抱き合い心中くどき」の二本立てで行っています。「鈴木主水白糸くどき」の歌詞は、全国共通といわれ、パソコン・スマホでも確認できます。一度検索してみてください。また、その曲と踊りの方はというと、千差万別でその地区独特の節回しと振り付けがあります。

一方、「丹後抱き合い心中くどき」は、ご当地色が濃く、現在においてもその場所柄に身近さを感じる物語です。

その一節から抜粋(時代背景は、大正三年の夏)所は新宮(たぶん大宮町)の井上金蔵は百姓の息子で元氣盛りの二十六歳独身。ある日、軍艦見たさに宮津の旅館「鶴鳴楼」

へ行き、そこで目立った女中のお秋に恋をする。何回か宮津まで通いお秋との契りはしたものの、金蔵の親父の許可が下りない。金蔵とお秋は、もはやこれまで、と腹を決め駆け落ちするのであった。

金蔵は道中金にと五十両を盗み、二人は峰山の和久傳旅館、大野のほりまや旅館で泊まるも寝入ることもできず、徐々に道中金も底をついてきたのである。

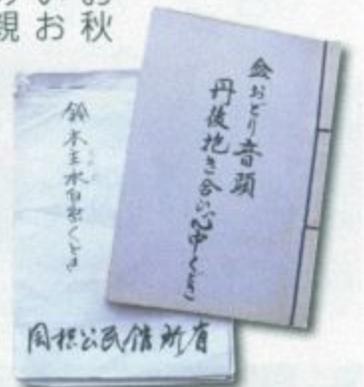
娑婆で苦勞をするよりも、花の極楽浄土へ旅立つことを決心した二人は、井上呉服屋でさらしを買ひ、周枳の峠(入道峠か)の下にある大つつみへと向かう。つつみの土手に二人は腰を下ろし、白のさらしで身体をくくり、一人揃って両手を合わせて念仏唱える。

黒く澄んだ湖面を目がけ、ざんぶ飛び込みこの世をさらば、沖の水鳥ただ鳴くばかり。

さても悲しい心中
さても悲しい心中

昭和六十一年八月
小池君(故数馬氏)の口説きを書き記す

故今西儀市氏



役職	氏名
会長	上田 秀一
副会長	永島 実伸
会計	吉岡 年光
庶務	藤原 誠
	樫 正信
会員	堀 浩治郎
	小池 君男
	吉岡 明彦
	田崎 学
	堀 孝之
	吉井 尚登
	畑 中 厚
	松本 忍
	辻村 博明
	永岡 悠太
	清水 正明
相談役	吉岡功兵衛
	平井 春二
	中西 和夫
	福井 利道
	吉岡 正巳

ながら会

代表 藤原 誠

4月 さくら祭への模擬店参加
 北野天満宮とのお田植え祭
 8月 盆踊り大会への模擬店参加
 9月 北野天満宮との抜穂祭
 10月 文化祭への模擬店参加
 12月 大宮売神社にて甘酒拝戴
 1月 大宮売神社にてとんど焼き
 (左義長:さざちよう)と善哉拝戴(ふれあいサロン様)

甘酒は大晦日から元日、絵馬舎にて地元白杉酒造謹製の麴甘酒(ノンアルコール)。とんど焼きは1月の概ね第2週の日曜日。
 今後も区民の皆様へ喜んでいただける事を活動してまいりますので宜しくお願い致します。



相談役	会員											代表	役職				
田崎 学	松本 経一	中西 真一郎	山本 和生	野村 知希	小池 良和	真柴 幸弘	舘 信年	藤井 武宏	大同 和樹	平林 直紀	畑中 厚	松本 忍	椿 正信	島谷 泰夫	岸田 道親	藤原 誠	氏名

陶芸染色体験教室

会長 田中 博之

陶芸染色体験教室は、平成28年に前会長の平井春二さん達が有志を集め周知区の一つのサークルとして復活させたものです。

陶芸染色体験教室の活動としては、昨年は7月28日(日)にふれあい工房にてPTAの皆さんや文化部の皆さんにも協力をいただき周知区の大人から子供まで多くの人に集まっていただき午前中に染色体験、午後から陶芸体験を行いました。

染色体験はハンカチやTシャツ、トートバッグに色々な型紙を使って思い思いに色付けしオリジナルティーたつぷりの物を作ってもらいます。

陶芸体験は粘土を茶碗や皿など色々な形に作って行きます。とても難しくして悪戦苦闘しますが先生方にや



相談役	監査	理事 (PTA)	理事	会計	副会長	会長	役職
谷 公友	平井 春二	中西 和夫	中川 富夫	藤原 裕子	上田 秀一	高田 亮平	田中 博之

さしく指導して頂き参加者全員素晴らしい作品を作られ秋の文化祭にはその作品を展示しました。また小学生の子供たちは夏休みの自由研究の作品として学校にも出されています。子供たちには、陶芸染色体験を通じてモノづくりの楽しさや難しさを知ってもらい、大人には文化的な楽しみを味わってもらっています。
 今年も7月下旬に予定していましたが、新型コロナの影響で中止することになりました。皆さんで和気あいあい文化を楽しめる日が早く来てほしいです。
 今後も皆様のご理解とご協力をいただき活動を進めていきたいと思っておりますのでどうぞ宜しくお願いいたします。

福祉委員会



会長 堀 芳夫

コロナ、異常気象、地震など大変な日々が続きます。私達、周枳福祉委員、子育てサロン担い手は京丹後市社協、赤い羽根共同募金の助成金を頂き民生児童委員さんの

協力を得て、サロン活動各種、家庭支援、区民交流会等二密を避けて行事を行い、又計画をしております。区民の皆さんには当委員会活動へのご理解、ご協力を今後ともよろしくお願い致します。



役職	氏名
会長	堀 芳夫
会計	福井 芳
庶務	池口 紀子
連絡記録係	相見 智子
監査	田中真由美
	糸井美奈子
委員	八若幸知枝
	水口 裕子
	米田 京子
	今西 佳子
	堀 純 恵
	吉岡久美子



令和2年度ふれあいサロン月別活動表(予定)

4月5日(日)	11時	お花見と昼食	憩いの部屋遊楽
6月18日(木)	13時	保健師さんのお話	憩いの部屋遊楽
6月20日(土)	9時	日帰り遠足	丹後半島一周
7月9日(木)	13時30分	京丹後署員さんのお話	遊楽
9月17日(木)	13時30分	茶話会	憩いの部屋遊楽
9月13日(日)		周枳区主催 周枳区敬老会	
10月18日(日)	11時	皆で昼食会(まぜごはん)	憩いの部屋遊楽
11月12日(木)	13時30分	保健師さんのお話	憩いの部屋遊楽
12月6日(日)	11時	クリスマス・忘年会	憩いの部屋遊楽
1月17日(日)	13時30分	初詣	大宮売神社
2月18日(木)	13時30分	茶話会	憩いの部屋遊楽
3月18日(木)	13時30分	茶話会	憩いの部屋遊楽

注) ※上記の活動・内容は変更させて頂く場合があります。
 ※時間は、活動集合とお出掛け出発の大体の時間です。
 ※詳細は、ふれあいサロン参加案内書にて御案内します。
 ※コロナ自粛、気象警報により中止をする場合があります。



すきすきくらぶ

代表 小幡 恵子

本年度の「すきすきくらぶ」は、新型コロナウイルスの影響で活動の予定が立ちません。早く終息して再開できるように祈っています。

役職	代表	氏名
担い手	小幡 恵子	小幡 恵子
	田畑 幹子	田畑 幹子
	白杉 千春	白杉 千春
	平井とき江	平井とき江
	福井 芳	福井 芳
	堀 千賀子	堀 千賀子
	吉岡 典子	吉岡 典子



研修旅行

「公民館研修旅行」に参加しました。

松本 和子



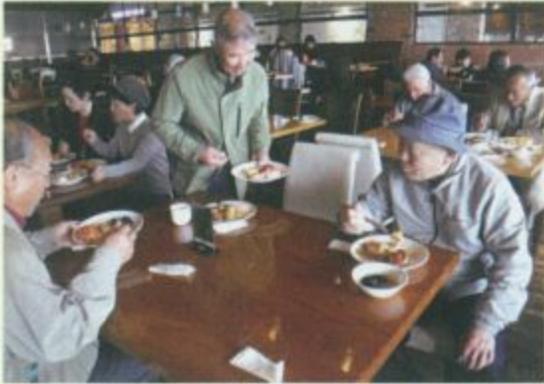
11月17日(日)晴天に恵まれ、絶好の行楽日和の元、研修旅行に行つてまいりました。行先は、「人と防災未来センター」と「神戸フルーツ・フラワーパーク」「高源寺・丹波のもみじ寺」テーマは【防災と減災を学ぶ&紅葉拝観】

「人と防災センター」は阪神淡路大震災を記して防災・減災を目的に2010年に開館されたとの事。震災追体験フロアでは、発生当時のリアルな再現映像で地震の恐さを改めて感じさせられました。

天災は忘れたところにやってくると言われます、備えあれば憂いなしの言葉通り防災グッズや食料の備蓄等ためにチェックしないといけないと思ひました。他にその当時の被害状況、復旧、復興へむけての展示物があ

り、ゆっくりみて回るなら一日かかるぐらいの立派な会館でした。

「神戸フルーツ・フラワーパーク」は2017年オープンでルネッサンスの建物や庭園で西日本最大級の広さの道の駅だそうです。外国に行った気分になれる施設でもあり「花と果実のテーマパーク」で農産物の直売所、カフェやレストラン、遊園地等もある複合型の道の駅です、広いので散歩コースにはいいかもしれませ



営農活動について

副代表 福井 利道

民主党時代に、始まったこの制度も、当初は、『水・みどり・環境』という制度で、読んで字の如く区民全員で、農業従事者以外の他の組織も巻き込み取り組む事業として、発足しました。その後、自民党に政権移行してからも、基本的には大きく内容を変えることなく続いてきた所です。

当初は、区の事業にもこの補助金を活用して、皆さんと一緒に、各地の先進農業や環境の視察等を行い、農業を初め、あらゆる事業にも積極的に参加して区民の皆さんの賛同を得ていました。ただ、それらに従事する組合員はここ十数年、ほとんど変わらず、当初は、平均年齢が六十才代という事もあり、全員元氣一杯で各種取組を行っていましたが、これまで、一日

中頑張れた、作業も、十五年以上経過した今では、半日で根を上げてしまいそうな状況です。

新規に若い人を募集してはいるのですが、近年の定年延長や再雇用等もあり、なかなか新しい組合員が集まらない状況にあります。

今年度から始まる新規事業（継続）への参加を、総会において「不参加」と決定しましたが、市当局よりの、積極的な奨励もあり、再度総会を開催し、最も負担の少ない事業形式で行う事になりました。

しかし、以前から一番の問題点である組合員の若返りという問題は残したままの、新継続事業参加という形ですので、区民の皆様の事業従事者としての、積極的参加を切にお願いいたします。



周枳農事組合です

代表 中西 平雄

日頃は農事組合の運営事業にご協力ありがとうございます。昨年度は有害鳥獣防除のメッシュ柵設置にご協力をいただきました。また、耕作者の方には分担金を有難うございました。今年も秋の文化祭には、丹精込めた野菜等の提供をお願いし販売しますので、是非ともご来場をお願いします。





おおみや診療所

飯田 泰成

新型コロナウイルスに対する緊急事態宣言が解除され、診療所の隣からグラウンドゴルフを楽しんでいる皆さんの声が聞こえます。

診療所に「熱中症」で体調を崩され受診される方が増える暑い季節になりました。最高気温30度を超える日は要注意。中高生では運動中、青年では住宅で多く発症しています。「水分補給」してください。こまめに喉が渇く前に、目安は食事以外に1.2リットル、大量に汗をかいた場合は塩分も忘れずに!!アルコールでの水分補給はできません。むしろ尿が増えて脱水に注意です。服装はゆったりとした衣服で襟元緩めで通気、直射日光は帽子で防ぐようにしましょう。3密以外ではマスク外して。

「住まい」に工夫では、風通し良く、暑い日には冷房も使用、クールビズでは28度が推奨されていますが、状況に応じてもう少し設定温度を下げるとういですが、みなさん、コロナだけでなく熱中症にも注意してくださいね。



おついでに
おさげよう



すいぶん
こまめに
おさげよう

俳句考

加藤 勝

年があけると、「孫の手」を引いて「お宮」に詣で、初日を「背」に負って帰る。水「ぬるむ」ころともなれば、花は「ほころん」で「ほのか」に香り、空が「澄め」ば心も「澄み」、「子らの瞳」はいつも「つばら」。「しとど」に雨が降り、「一陣」の風が吹き起ったかともみるまに台風「一過」して、やがて稲穂は「たわわ」にみのり、なぜか「柿

一つ」枝に残る。秋の夕べは「どつと昏れ」、夜の「帳」が「静か」において、「深い」闇のあなたで灯は「またたき」星は「うるむ」。

俳句はここから始まります。これらの素敵な言葉を大事にして一歩、一歩前に進みます。自分の心、自分の言葉で詠めるのもこの一歩があるからと思います。

嬉しげに孫に竹の子送る妻
良き陽気今日で終了みどり摘み

とみを

老いてなほ耕すことの楽しさよ
更衣終活のこと頭をよぎる

貴美

紫陽花やコロナと生きる喜寿の年
コロナ禍を知らぬ顔して花菖蒲

和夫

緑伸ぶ寺に嫁御の来ると云う
廃村へ散り敷くえごの花の道

勝

俳句はじめませんか!!!

さみだれ俳句会の休会により周知の俳句の灯が消えるのはとても寂しいです。新しくAIをきどって俳句を……ればよろしいかと思ひます。

- ▼携 帯 (ショートメール) 090-1953-7413
- ▼携 帯 (Eメール) do2178ga.1229@ezweb.ne.jp
- ▼パソコン (Eメール) mkato162@zeus.eonet.ne.jp

貴重な紙面を使わせてもらい感謝します。／加藤 勝

大宮こども園



大宮北保育所



ひまわりの絆プロジェクト

京都府京丹後警察署 河辺駐在所 能勢 英之

盛夏の候、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、ここでは、京都府警から始まった「ひまわりの絆プロジェクト」をご紹介します。

平成二十三年十一月、京都府南部に住んでいた東陽大(あずまはると)君、当時四歳が交通事故で亡くなりました。陽大君のご両親は、生前陽大君が大切に育てていたひまわりの種を、事故を担当した警察官に「陽大が生きた証を残したい。もう事故は嫌です。」と託され、見事に亀岡警察署で開花しました。

こうして、ご両親の思いと、交通事故絶無の強い願いが「ひまわりの種」となって、

平成二十七年には京都府内の警察署や保育園などで、平成二十八年には全国各地に広がり開花しています。

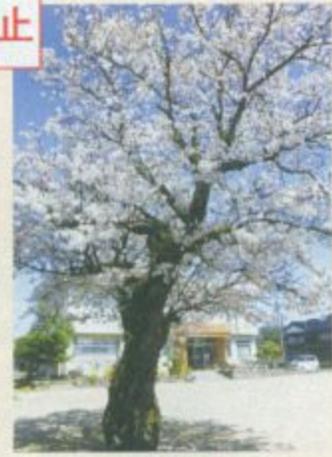
私も、この種を五月初旬に駐在所の庭に植えたところ、次々と芽が出ました。中には、葉に種の殻が付いたものや、地面を割って出る芽に、みござる生命力と力強さを感じています。

夏には、立派なひまわりが育つと思いますので、皆さんぜひ駐在所に見に来て頂き、陽大君とご両親の強い思いを感じて、ますます交通安全への意識を高めて頂きたいと思っています。



令和2年度 公民館行事予定

- 4月5日(日) ▼区民合同祭 **中止**
- ” ” ▼木積山登山 **中止**
- ” ” ▼桜まつり **中止**
- 4月5日(日) ▼ふれあいサロン(毎月開催)
- 5月10日(日) ▼PTAさつま芋植え、**中止**
交通教室・自転車点検 **延期**
- 6月7日(日) ▼空カン・ゴミ拾い(午前) **延期**
- 6月27日(土) ▼区 研修旅行 **延期**
- 6月21日(日) ▼大宮町体育大会 **中止**
- 7月10日(金) ▼『すきやねん』発行
- 7月26日(水) ▼陶芸・染色体験教室 **中止**
- 8月14日(金) ▼区民盆踊り大会 **中止**
- 8月 8月 盆踊り練習のみ実施(二日間)
- 9月13日(日) ▼敬老会 **中止**
- 9月13日(日) ▼PTA交通教室・自転車点検
- 10月18日(日) ▼さつま芋収穫祭 **中止**
- 10月25日(日) ▼文化祭
- 11月 ▼大宮町駅伝大会
- 3月 ▼大宮町バレーボール大会
- ▼のんびりウォーキング(検討中)



評議員活動を振り返って

前副区長(評議員) 田中正幸

私は、平成30年に土木係、31年(令和元年)に副区長として評議員をさせて頂きました。

30年、作業する日は晴天に恵まれ暑い日が多く、溝の土をトラックにあげる作業でふらふらになり熱中症になるかと思いました。

草刈りの日最初は、うまく刈れていましたが時間の経過とともに力が入らなくなり休んではかりでした。

区の行事にも初めて参加させて頂き、焼き鳥を焼いたり販売したりと目の廻るような忙しさを経験しました。

31年は、作業する日は曇ったり小雨だったりと涼しく作業が出来ました。安全でも色々な提案をさせて頂き採用されたことを嬉しく思っています。

今後も評議員の皆さんが安全に作業をされる事を願っています。



退任のご挨拶

前事務員 白敷 和明

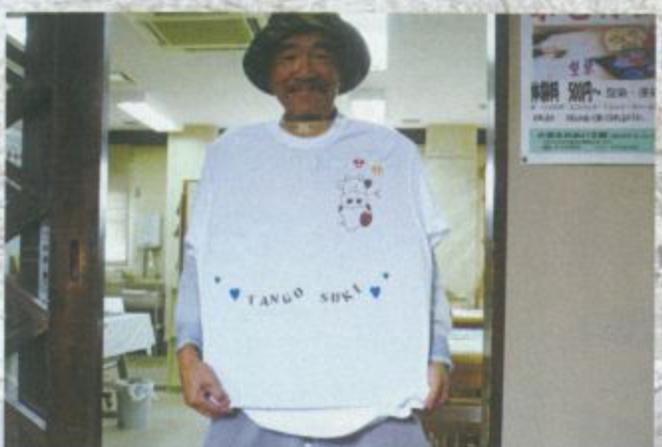
貴重な経験をさせていただいた2年でした。皆様の期待に添えなかったことや応援してくださった方々への反省と感謝ばかりの今です。

隣組以外の組は全く知らないのが常ですが、各組織、47隣組組長・営農組合・農事組合などの作業員メンバー。事業において案内文配布に各戸を覚えなければなりません。名前、顔、家が一致するまでが大変。先方は一人覚えるだけです。こちらは大勢。地元のスーパードで声をかけられても出てから思い出すこともしばしば、一通りを覚えるのに随分時間を要しました。

地元の生え抜きでない私には初めてばかりの体験。その甲斐があつて農道や里道はもとより堤や田畑の耕作者も解るようになりました。とりわけ年配の方々から小字で話しかけられても迷うことなくトイデ、今安、飛谷、岡ノ宮などなどへ配達することも出来るようになりました。

前任者の方のように役所的組織体系には未経験です。しかし、映像に關してはそれなりの経験もあり、資料映像は残せたのではないかと思います。

いずれにしても皆様のお力添えなくして今日はないと感謝申し上げます。皆様、本当にありがとうございました。



平成30年から令和元年度周知区公民館主事を担当させていただきました井本です。

区民の皆様！「有難うございました」感謝申し上げます。

平成30年度のある日「ちよつと公民館に来てもらえませんか？」の一言電話でスタートしました。

一区民として数度参加させていただいた記憶から、各イベントに参加されている区民の皆様の笑顔が心に残っているのと同時に主事（裏方）の方のご苦労がその時蘇りました。特にお断り

前公民館主事 井本 千秋

する理由もなく了承しました。お引き受けする限り、「やるからには自分の出来る事を精一杯！」を念じ、スタートした思い出があります。

業務推進は、『過去の継続』と同時にイベントの安全衛生第一主義を貫き、より多くの活動団体、より多くの区民参加を目標にしました。

イベントが雨に呪われた2年間でした。たび毎に、世話役の皆様が臨機応変に援助していただき、有難さは感謝・感謝の涙の出る思いでした。又、進行している中で「ちよつと一杯飲めや！」で頂いたビールの美

味しさは忘れません。

つたない主事の元、災害「0」で推進できたことは区民の皆様の主事退任への最大のご褒美でした。「有難うございました」

今後は一区民として活気ある周知区創りに参加させていただきます。コロナに負けるな！「都会に負けるな！」周知区の活動を世界に発信！の気概です。

（追伸）
公民館裏側を是非散歩コースに！
花街道活動展開中です！！



就任のご挨拶

事務員・主事

今西 知彦

4月から、周枳区自治会事務員、公民館主事としてお世話になることになりました。今西知彦です。

周枳に生まれ、昭和57年春に峰山高校卒業後京都の呉服屋に就職し、平成5年にUターンで地元に戻り、農協に就職しました。

地区の秋祭り(笹囃子組)にも参加させてもらい、区の文化部にも翌年から24年間在籍して、区民の皆様と様々なイベントを企画して成功も、笑いも失敗も体験を積ませて頂きました。

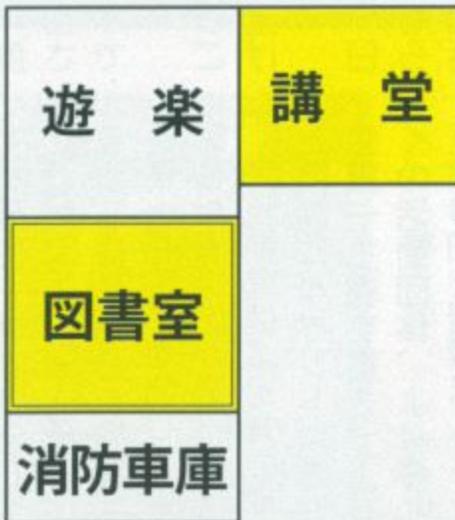
の経験を活かして、区の行事や仕事をしつつ、伝統を大切に、新しいことにもチャレンジしていきたい。

自治会の仕事、公民館活動についてもまだまだ知らないことが沢山あります。区民の皆様と共に、周枳区の更なる発展と飛躍を目指して頑張りたいと思います。また顔を見たら声をかけてください。今後ともご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



公民館通信

区民の皆様に公民館を活用して頂く為に講堂と図書室を開放します。



講 堂：卓球・バドミントン・ソフトバレー・なわとび
図書室：区民の皆様に寄贈して頂いた文庫本
(囲碁、将棋盤もあります。)

自治会
公民館

※貸出時間は午前8時30分～午後4時30分です。但し、土日祝の使用については、事前に公民館(電話64-4417)に連絡をお願いします。遊楽のカギと遊具をお渡しします。〔講堂は上履きを持参してください。〕

みんなで楽しく、大切に使いましょう!



新型コロナウイルス感染拡大防止対策

- ①3密の回避(換気・人数等)
- ②手洗いや手指消毒(消毒液設置)
- ③マスクの着用(熱中症に注意)